



境小に入学した一年生

自立後のまちづくりは

町が豊かになることに力を尽くす



遠藤正紘 議員

質問 自立の道を選択したが、将来の財政難にどう立ち向かうか。

答弁 少子高齢化により厳しい財政状況です。

町にふさわしい公共サービスを提供するシステムに転換して

ゆくことが必要であり、地域の施策には側面から支援をしていきます。行政改革の推進に努め、財政の健全化を図ります。まず町が豊かになることに力を尽くす考えです。

質問 町内に居住する外国人の現状は。また地域住民とのかわり

答弁 4月現在20ヶ国、251人の登録があり、フィリピン92人・ブラジル69人・中国31人な

居住する外国人の現状は

孤立させない支援を

どなっています。地域住民との関わりについては行政としてはありませんが、生涯学習面において、国際クラブなどが中心となって交流を深めています。



小池久長 議員

町が目指す具体的な教育目標は 授業改善など、目標は5つ

質問 富士見町の目指す教育の具体的目標は何か。

答弁 本年度の目標は次の5つです。

確かな学力を保證する授業改善 学校に行けない子供のサポート

特別な支援を必要とする生徒に対する自立教育コーディネイターの連絡会の立ち上げ
不審者対策の一層の強化
次世代育成支援行動計画の具体化です。

質問 不審者対策における町内の連携にどう取り組んでいるか。

答弁 子供達を不審者から守るには、地域の皆さんの協力が必要不可欠です。

不審者対策の連携は 地域の協力が不可欠

P T Aや関係者の車に安全パトロールステッカーを掲げて巡回したり、有線放送で下校時の放送をし、地域の方々に見守って頂くことを重点課題として取り組んでいます。